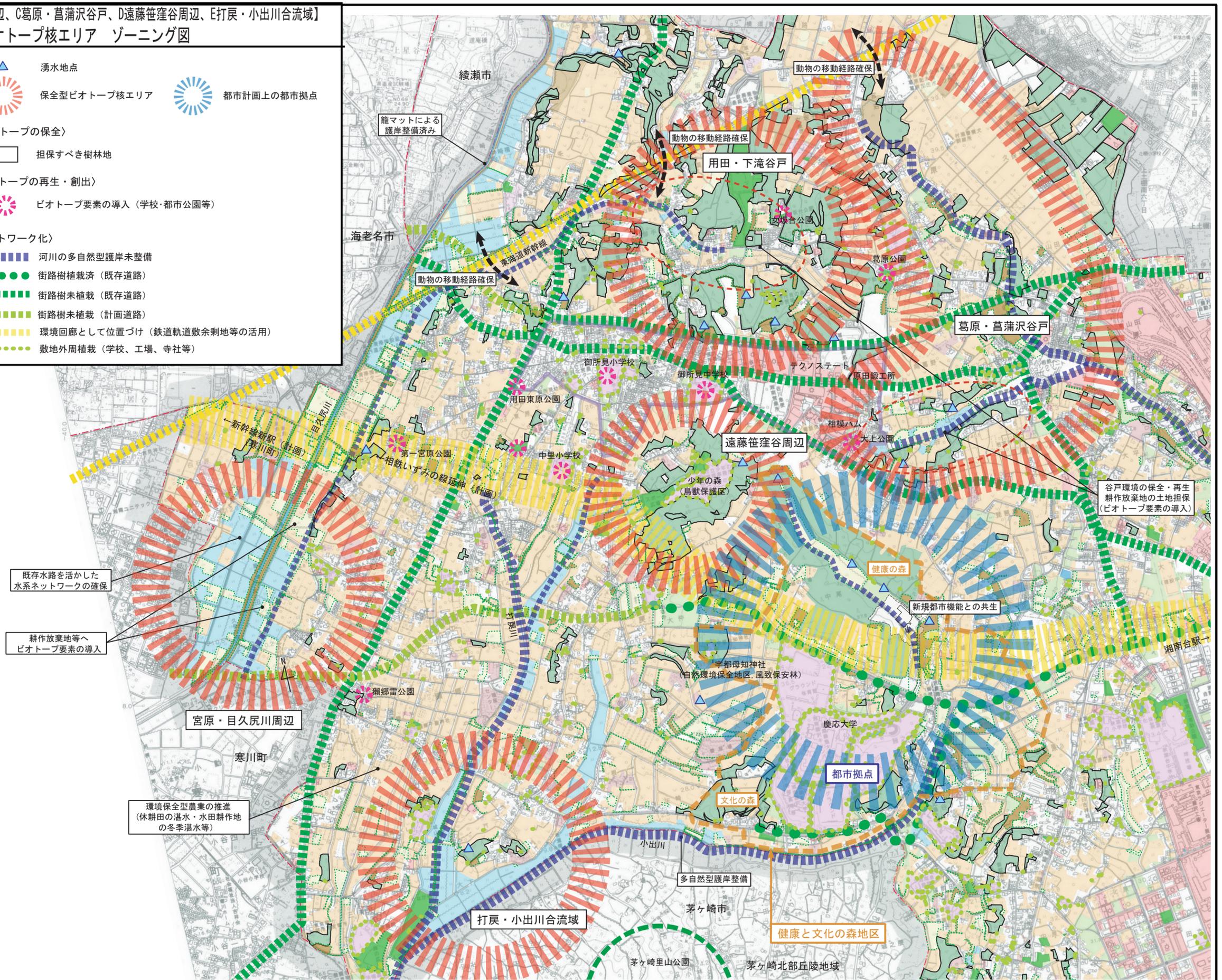


【A用田・下滝谷戸、B宮原・目久尻川周辺、C葛原・菖蒲沢谷戸、D遠藤笹窪谷周辺、E打戻・小出川合流域】
保全型ビオトープ核エリア ゾーニング図

- 凡例**
- 樹林地
 - 空地
 - 荒地・河川敷
 - 河川・水路・水面
 - 畑
 - 水田
 - 耕作放棄地
 - 工業用地
 - 文教厚生用地
 - 都市公園
 - 市街区区域界
 - 市町界
- ▲ 湧水地点
- ☀️ 保全型ビオトープ核エリア
- ☀️ 都市計画上の都市拠点
- 〈ビオトープの保全〉
- 担保すべき樹林地
- 〈ビオトープの再生・創出〉
- ☀️ ビオトープ要素の導入（学校・都市公園等）
- 〈ネットワーク化〉
- ▬ 河川の多自然型護岸未整備
 - 街路樹植栽済（既存道路）
 - ▬▬▬ 街路樹未植栽（既存道路）
 - ▬▬▬ 街路樹未植栽（計画道路）
 - ▬▬▬ 環境回廊として位置づけ（鉄道軌道敷余剰地等の活用）
 - 敷地外周植栽（学校、工場、寺社等）

0 0.5km

※本図は、ビオトープ展開に向けたイメージ図である。



既存水路を活かした
水系ネットワークの確保

耕作放棄地等へ
ビオトープ要素の導入

環境保全型農業の推進
(休耕田の湛水・水田耕作地
の冬季湛水等)

谷戸環境の保全・再生
耕作放棄地の土地担保
(ビオトープ要素の導入)

健康と文化の森地区